

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 東京賢治シュタイナー学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒 190-0023
東京都立川市柴崎町6-20-37

E-mail info@tokyokenji-steiner.jp

Website http://www.tokyokenji-steiner.jp/

児童生徒数 男子 82 名 女子 86 名 合計 168 名
 児童・生徒の年齢 4 歳～ 18 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

小中学部（小学1年生～中学2年生）

- 1、2、3年生 年間を通して多摩川の河川敷に散歩に出かけた。季節に応じて、植物・昆虫・魚に出会い、水遊びを行った。
また、3年生では私達の主食である米がどのように作られているのかを、実際に1年間の米作りを通して体験した。
- 4年生 郷土の学びの中で、多摩川の歴史、人々の暮らしと多摩川のかかわりについて学んだ。自転車で、多摩川の上下流にサイクリングに出かけ、低学年よりも広い範囲の多摩川に触れた。
- 5年生 動物学の学びの中で、魚や鳥について学び、多摩川に住む様々な鳥の観察などを行った。
- 6年生 鉱物学の学びの中で多摩川の石について学んだ。
- 7、8年生 クリーン多摩川という地域で行われている多摩川をきれいにする活動に参加予定だったが、実際には参加できなかった。宿泊学習としては、7年生が山口県祝島、8年生が北海道伊達市に行き、自然体験をしてきた。

高等部（中学3年生～高校3年生）

- 9年生 エコロジカルな農業を実践している宮崎県綾町の様々な農家で、3週間の「農業実習」を行い、その報告会を開いた。また、「地学」で地球の構造とその働きを学んだ。
- 10年生 3週間の「測量実習」を行い、数学で学んだ三角法を使って、実際に土地を測量し、測量図を作成することを通して、机上の学びと実践とを結びつけることを行った。また、3週間の「職業実習」では、各自が希望する職業先に赴き、実際に仕事を体験することを通して、人間がどのように他者とつながり社会に貢献できるかを学び、発表を行った。
- 11年生 3週間の「福祉実習」で、高齢者の方の施設や障害者の方の施設で働く体験をし、その報告会をした。
また、「経済学」では「エコロジカルフットプリント」と呼ばれる観点から、人間の経済活動が、エネルギーの消費や地球の環境及び生態系にどのような影響を与えているのかを学んだ。
- 12年生 3日間の「自然観察学習」を大島で行った。火山活動の影響によって島の植生遷移がどのような影響を受けるかを、観察し考察した。
また「卒業論文発表」として、各自が自分のテーマを選び1年間かけてそのテーマに取り組み、実践を伴う論文の作成、1人1時間の発表を行った。今年のテーマには、「フェアトレード」や「軍事力について」、「イルカセラピー」などがあった。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）